

◀ S · E · L · D · A · A ▶ No.2

上智大学英語学科同窓会
東京都千代田区紀尾井町7-1
上智大学英語学科事務室気付

昭和59年10月5日 発行

Sophia English Language Department Alumni Association

新学科長にエバレット先生就任

皆様もうすでにご存じの方も多いかと思いますが、去る4月にニッセル先生より引き継がれまして、エバレット先生が英語学科長に就任されました。エバレット先生につきまして、英語学科創設以来長年にわたり、当学科の発展に寄与されていらしゃいますことは皆様御承知の通りです。新学科長として今後のご活躍を期待いたします。

また、SELDA Aの活動運営に関しましても、今後名誉会長として、ご協力、ご助言をいただくことになっております。

新学科長挨拶

It is not yet one year since talks of forming an alumni association was first heard, but already SELDAA is off the drawing-board, a smooth-running, up-and-coming organization. I want to thank President Suzuki, his staff and representatives of the various years who so generously contributed their time and talents to make all this possible. In the future SELDAA will, no doubt, provide for graduates what SELF does for students—a center for mutual communication, English development, friendship and service.

Through the news-letters that Fr. Nissel so kindly sends out, you keep in touch with the university and professors. Through SELDAA you will be able to learn much more about each other and, hopefully, have closer contact with present students.

University days are a time of fresh discovery--of uncalculating friendship, intellectual seeking, high ideals, creativity. Many of these qualities gradually disappear after entering society. By active participation in the activities of SELDA why not rapture your old ideals, rediscover and return to your old self?

I hope that you will drop back to visit Sophia (during So-sal, Nov. 1-3 or) on Family Party day, Nov. 17 (needless to say, unmarried graduates are most welcome also). Be sure to invite your classmates, too. Hoping to see you then.

William Everette, S. J.

Dept, Eng. Lang. Dept.

~~~~~  
マケックニー先生講演会  
~~~~~

去る7月7日、上智大学9-250教室において、今年3月に退官なさったJ. マケックニー先生の講演会がおこなわれた。まだ梅雨の明けきらない、あいにくの曇りがちの空模様にもかかわらず、講演会には約40人のSELDAA会員および現役の英語学科生が出席し、引き続いて上智会館においておこなわれた茶話会もなごやかな雰囲気の中に幕を閉じ、出席者一同先生との再会を喜んだ。

今年70才になられるマケックニー先生は、4年前に数ヶ月ほど入院なさったものの、今はすっかり回復なさって、出席者の前にお元気な姿を現された。

講演は、"Thirty-four Years at Sophia"と題され、予定の3時を少し回った3時15分すぎから約1時間半にわたった。お話は先生のS. J.としての修練期間の思い出から、日本にいらっしやることになったいきさつ、来日後最初に教鞭をとられた広島学院でのエピソードの数々まで、多岐にわたり、上智ではみられなかった先生の違った一面に、出席者の多くも新鮮な驚きをおぼえた。

中心となる上智の思い出も、授業に関するお話はもちろんのこと、それにとどまらず、舎監をなさったこともある学生寮にまつわる沢山のエピソード、課外活動でのご活躍など先生の幅の広いお人柄をしのばせた。

授業では先生はとりわけ1年次必修の英文学を長年受けもたれ、女子クラスができてからは主にそちらを担当なさったため、女性の出席者の中には、Poe, Hemingway などのShort Stories を Theme, Climax, Conflict と分析してゆかれる先生独特の授業形式を懐かしく思い出す者もあった。

特に楽しいエピソードとしては、舎監時代、ふとしたきっかけから体育会野球部の顧問となられ、本場アメリカ仕込みのバッティングの指導で、選手がホームランを打つなどの大活躍をしたということ、また、Dramaのクラスの有志を引率してのホンコン旅行など、単に授業にとどまらない先生の全人格的指導や学生との暖かい交流が皆の胸に思い出された。

その後15分ほど質問の時間が設けられ、先生も懐かしい卒業生からの数々の質問に思い出をあらたにされて、お喜びのご様子であった。

引き続き約1時間にわたっておこなわれた茶話会には、約半数が出席し、お互いの旧交をあたためつつ、先生と歓談し、文字通り昔話に花が咲いた。

マケックニー先生は現在、SELDAA会員有志の、主に女性からなる聖書研究会を月に1度の割合で催されておられる。退官後も上智の学生・卒業生の指導に情熱を傾けられる先生に、お忙しいお時間をさいてご講演いただいたことを、会員一同感謝するとともに先生の今後の一層のご健康・ご活躍をお祈り申し上げたい。

このように、基本的には、今も昔も英語学科は変わっていないと思う。ただ、時代の変化とともに、表面的な生活態度や人とのつきあい方に違いがあることは否めない事実だろう。こうやって、英語学科の同窓会と現役の学生とが一緒に仕事ができること自体、英語学科に流れる一つの共通した理念のようなものが感じられるように思うのだけれども、いかがなものでしょう。

幹事会報告

第1回臨時幹事会

5月12日(土) 午後3時～4時50分
上智会館第3会議室

1. 細則第4号「幹事会運営規定」承認の件

山本議長、鈴木事務局長より草案の説明があり、副議長を2名とする修正の後、承認された。

2. 幹事会副議長、書記の指名と承認の件

細則第4号「幹事会運営規定」に従って、山本議長から下記の方々副議長および書記に指名され、承認された。(敬称略)

副議長	小林 康司 (34年卒)
	長谷川幹夫 (37年卒)
書記	石井 美保 (52年卒)

3. ニッセル前学科長の顧問就任の件

今年3月末日をもって英語学科長、ならびに本会名誉会長を退任されたニッセル神父様を本会顧問にお迎えする件は、満場一致で承認された。

4. 野口奨学金(仮称)準備委員会設置の件

鈴木会長より趣旨説明があり、故野口啓祐元学科長逝去の際設けられた奨学金の管理、運営を同窓会で行うため、素案を審議するための準備委員会の設置を承認した。

第2回臨時幹事会

7月21日(土) 午後3時～4時30分
上智会館第3会議室

1. 橋口倫介学長の名誉会員推薦と承認の件

吉田副会長より、今年4月に学長になられた橋口倫介教授が本会名誉会員として推薦され、承認された。

2. 野口奨学金(仮称)準備委員会報告

準備委員会において運営規定を立案し、次回幹事会の承認を得て活動を開始する。実際の奨学金授与は来年のファミリーパーティーで行う予定。

~~~~~  
メッセージ  
~~~~~

52年卒 (在トロント) 数原 安子 (旧姓秋山)

トロントに来て1年になりました。

何といっても素晴らしいのはカナダの自然です。今は手の届く所にりんごの青い実がたわわに実り、ついこの間までは、ライラックの花がピンク、白、紫と咲き乱れ、あと1ヵ月もすると Maple Leaf が真赤に色づきます。慶介(2才半)と私は虫を捜して歩いたり近所の子供たちがすぐ傍の川でとってきたざりがにを飼ったりしています。そしてカナダで特に良いのは fishing です。この間も3家族で湖にバーベキューに行きお父さんたちの釣ってきた魚を食べたらおいしかったこと...最高でした。冬は Ice fishing もおもしろらしく、男性は遊びに事欠きません。マイナス20度にもなる長く厳しい冬も子供にとっては、スキー、スケートと又楽しいようです。これからトロントは長い冬に入ります。

49年卒 高田 三夫 (旧姓秋道)

私は現在、母校である京都市の洛星学園で教鞭をとっておりますが、同僚の英語担当の教師のうち、2人を除いて全員が上智大学英語学科の卒業生です。小川和寧さん(34年卒)、藤田行男さん(42年卒)、中山英治君(56年卒)、高橋真二君(59年卒)、そして私です。将来関西支部などの設立にあたってはお役に立てることと思います。

★ 常任委員会からのお知らせ ★

* 会費をまだお納めでない方は至急お振り込み下さい。

<金額>

入会金:	1,000 円	
年会費:	2,000 円	(できるだけ、3年分まとめてお願いします)
合計:	7,000 円	(会費3年分の場合)
	3,000 円	(会費1年分の場合)

尚、名簿を郵送ご希望の方は、更に送料 400円をお振り込み下されば、お送り致します。

<振り込み先>

東京銀行銀座支店
普通口座 0541095
上智大学英語学科同窓会

尚、お振り込みの際、振り込み用紙氏名欄に、卒業年次も必ずご記入下さい。

* 住所、勤務先、電話番号等に、変更がございました場合、お手数ですが、ハガキで英語学科事務室気付同窓会宛までご連絡下さい。

* 同窓会会報は、今後も年に1・2回発行される予定です。「メッセージ」の欄に掲載ご希望の方(近況報告、クラス会の報告等々)、上記同様同窓会宛どしどしお寄せ下さい。